

設立 20 周年の節目を迎えて ～スタッフの皆さんへの感謝と、これからの歩み～



2006年6月15日に産声をあげた当法人は、設立20周年の大きな節目を迎えることとなりました。これに先立ち、2025年8月には「NPO 法人発達障害サポートセンターピュア」から「NPO 法人ピュア」へと名称を変更いたしました。

もともとピュアは、自閉症の子どもを持つ保護者と、大阪教育大学の学生さん達とで作り上げてきた法人です。「自閉症の子ども達が地域で安心して過ごせる居場所を作ろう」という純粋な想いだけで立ち上げたものであり、当時はここまで法人が大きくなるとは予想もしていませんでした。

設立以来20年間、私たちは子ども達の成長に合わせて必要なサービスを年々増やし、障害の中でも特に発達障害のある方々を対象に、専門的な支援活動を地道に積み重ねてまいりました。この間、決して順風満帆とは言えず、様々な変化や困難もありましたが、今日という日を迎えることができたのは、ひとえにピュアを信頼し、共に歩んでくださったご利用者の皆様、そして温かく見守り支えてくださったご家族の皆様のおかげです。心より深く感謝申し上げます。

同時に、専門的なご助言をくださる先生方、円滑な支援のネットワークを支えてくださる行政や学校などの関係機関の皆様、多大なるご協力をいただく企業の皆様、そして地域で見守ってくださる皆様の温かいご理解に、改めて深く御礼申し上げます。

何より、日々の現場を支え、ご利用者の笑顔を引き出してくれるすべてのスタッフの皆さん。皆さんの日々の奮闘と、熱意を持って目の前の人に寄り添い続けてくれる姿勢があったからこそ、ピュアは20年という尊い歴史を紡ぐことができました。この20年間で皆様と共に培った経験と絆は、私たちの大きな財産です。心からの感謝を贈ります。

私たちはこうして活動を続ける中で、発達障害のある方々に限らず、生きづらさを抱えるすべての方々が自立し、社会に参加できるような支援や、よりよい社会への変革を目指す必要性を強く感じるようになりました。

20年が経ち、社会環境や福祉のニーズも少しずつ変化しています。私たちはこの大きな節目を機に、設立当初の「純粋（ピュア）に目の前の人に寄り添う」という原点を今一度胸に刻み、これまでの強みである発達障害の方々への支援には今後も変わらず力を入れてまいります。その上で、今後はより幅広い視点から社会的弱者の方々を支援し、「誰もが安心して暮らせる社会の実現」に向けて取り組んでまいります。

このビジョン達成に向けて、専門性の更なる向上と組織の発展を目指し、スタッフ一丸となって新たな未来への歩みを進めてまいりましょう。

理事長 檜尾 めぐみ



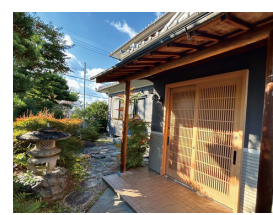
2006年6月15日設立
マンションの一室から始まった。



2018年
東大阪新施設竣工



2022年
明日香村事業所 竣工



2023年
グループホーム竣工

2026年度 経営指針発表会と新入社員入社式 (2026. 6. 19)

6月19日、2026年度経営指針発表会と新入社員入社式を開催しました。

経営指針発表会では、毎年スタッフとともに作成している経営指針書をもとに、理念、ビジョンの到達度の確認、本年度の方針や行動指針を共有しました。スタッフ一人ひとりが意見を出し合いながら作り上げた経営指針書には、私たちが目指す未来への想いが込められています。

また、今年度は新たに新卒社員2名を迎えることができました。

新しい仲間が加わったことを大変うれしく思います。入社式では、社会人としての第一歩を踏み出したお二人を、全スタッフで温かく歓迎しました。

これからも全員がそれぞれの役割を果たしながら、より良いサービスの提供と組織の成長を目指してまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



新入社員の大杉乃愛さんと
倉松那瑠さん



ピュアスタッフたくさん集まってくれました



理事の門眞一郎先生や監事の津田伸也先生も
ご参加いただきました



2026年6月より理事に就任しました
～感謝を胸に、チームで守るご本人さん中心の支援を～

法人スタッフの皆様、そして日頃より温かく支えてくださっている関係者・保護者の皆様、いつも本当にありがとうございます。

このたび2026年6月より理事に就任いたしました栗田英治です。

入社時に「定年までここで頑張る」と誓ったものの、専門知識もないスタートに悔しさを抱え、何度も挫けそうになりました。しかしその度に、1から親身に教えてくださった檜尾理事長、種村統括、仁部事務局長をはじめとする経営陣や現場の仲間、そして親の会から始まったピュアを支える保護者の皆様に助けていただき今日があります。

今後は職員が互いを尊重し、笑顔で活き活きと働ける明るい職場づくりに努めます。これからも様々な壁や苦しい時期があるかと思いますが、チームでしっかりと踏ん張り、現場を支える力となれるよう、謙虚に自分自身を磨きながらピュアと利用者さんの未来に貢献してまいります。